

板橋区立赤塚第三中学校 令和8年度学校経営方針

【目指す学校像】

- ① 未来を自律して生き抜くための**確かな力**を育む学校
- ② 共生社会で役割を果たすための**豊かな人間性**を育む学校
- ③ 一人一人の可能性を伸ばすための**安心・安全・信頼**を育む学校

【教育目標】

校訓「自主・誠実・健康」のもと、次の精神を重んじる生徒を育成する

自 律 ・ 共 生 ・ 創 造

【目指す教師像】

- ① 生徒の良さを発見する眼、受け止める心、語り合える言葉を大切にする教師
- ② 互いの指導力を磨き合い、互いの健康と心を大切に協働する教師
- ③ 教育施策や社会の変化等を受け止め、誠実に対応する教師

☆ 自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるよう、その資質・能力を育成する。

【目指す生徒像】

① 心身とも健康で、自ら学び、考え、判断し、自律的に行動する生徒【自律】

② あらゆる他者を尊重し、真心を込めて他者と共によりよく生きる生徒【共生】

③ 目標実現と課題解決に向けて、粘り強く創意工夫する生徒【創造】

確かな学力の育成

- ◎知識・技能の習得〈基礎・基本の定着〉
- ◎思考力・判断力・表現力等の育成
〈タブレット・ICT 機器等の活用、情報活用能力・プレゼン能力の向上〉
- ◎学びに向かう力・人間性等の涵養
〈自己実現を図ろうとする態度、問題発見・解決能力の育成、内省力の向上〉
- ◎読み解く力の育成〈Input-Think-Output・6視点・要約・語彙・読書〉
- 課題対応能力の育成（SDGs） ○キャリアプランニング能力の育成

体力・健康の育成

- ◎体力向上 ◎生命を大切にする心の育成
- ◎健康で充実した生活を送るための力の育成
- 食育の推進 ○自己理解・自己管理能力の育成
- 自分の感情をコントロールする力育成
- 自己危機回避能力の育成（防災・安全指導・アレルギー等）
- SOS の出し方に関する教育の推進、相談活動推進

確かな人間性の育成

- ◎コミュニケーション能力の育成〈構成的エンカウターの活用〉
- ◎道徳性の涵養〈生徒ともに生き方を考える〉・自己をみつめ、多面的・多角的に考える学習
- ◎自己肯定感の高揚〈認め・褒め・励ます〉
- 人権感覚の醸成 ○豊かな情操の育成 ○規範意識の醸成・自己指導能力の育成 ○所属感・連帯感・公共の精神の醸成（生徒会） ○探究心・創造力・好奇心の醸成 ・学習課題の設定・解決・発信 ○人間関係形成・社会形成能力の育成・他者とともに協働できる力 ○郷土“板橋”を愛する心の育成

令和8年度重点目標

- ◎「授業革新推進」のため、デジタル教科書、一人一台端末等を活用し、読み解く力を基盤とした「板橋区授業スタンダード、板橋区授業スタンダードS」の実施・推進を通して、生徒が文字言語での「自己評価（振り返り）」ができるような「めあて」の設定と、自己評価しやすい指導方法やキーワードとなる言葉かけを工夫・改善・検証・実践し、基礎的・基本的事項の確実な定着と、主体的に学ぶ意欲を育成する。そのために、授業研修でスタンダードSの授業展開を進め、生徒の学力向上を。
- ◎特別活動や道徳の時間等を活用し、構成的エンカウターを取り入れ、コミュニケーション能力の育成を図り、人間関係をより良く形成する態度を養い、自尊感情、自己肯定感を高める。
- ◎ユニバーサルデザインに基づいた指導の充実を図り、特別支援教育の指導や学習環境の改善、個別指導計画・学校生活支援シート作成し、保護者や関係諸機関との連携等について検討し共通指導の充実を図る。
- ◎生徒の居場所等を確保し、学びの多様性に対応できる環境と組織的な運営の充実を図る。
- ◎関連機関との連携及び仕事の効率化を図り、会議や会資料のペーパーレス化などを行い、働き方改革の推進を行う。

